

ツリーケアから生まれた ヤドリギの枝物

長野県茅野市・(株)木葉社

まちなかの神社のケヤキを見上げると、枝にたくさんの丸い繁みがある。その正体は、樹木に寄生するヤドリギ（宿り木）だ。養分や水分を吸って木を弱らせる厄介者だが、扇状に伸びる枝や黄緑色の美しい実から冬の枝物として人気がある。アーボリカルチャー（樹木管理業）の専門会社・木葉社は、地元のヤドリギの採取・販売を看板事業の一つに掲げて9年目。この秋も恒例の作業が始まった。

写真〓尾崎たまき 文〓編集部